

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.nc.jp



The Magic of Rotary



第1661回例会 令和6年7月11日(木)

【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。私もそこそこの年齢を重ねてきて、1年くらい前から軌道修正と言いますか、今まではこうだったけれどもこうしてみようかと考たりしています。仲間の人が病気で亡くなったりしていますので、なるべく楽しもうと楽しんでいます。



その中で自分を変えていきたいという事で、69才になりますが、今までお礼状を出した事はありませんでした。写真を趣味にしておりますので、撮った写真を絵はがきにして名刺を頂いたり、自分で気がついた時などに葉書を出してみようという事で2種類の絵はがきを作りました。この絵はがきでお礼状を出した後の事についてのアクションは求めています、出してみると、いろいろ感じてくれて、返信がメールできたりしています。

返信のあった人のお話ですが、秩父市内の蕎麦屋さんの女性ですが、場所はどこですかとメールできましたので、更にそれについて返信しておきました。

この絵はがき昨年撮ったミューズパークの写真ですが、ここに鍵がある事は知っていたので、写真を撮ってみました。先々週、浜松に行き、名刺をもらった人に絵葉書を出したところ、メールが返ってきて、良かったなと思っています。

今、こんな事をしています。私が絵葉書が好きなのは、書く所が少ないという事です。一言で済むので、あっという間に書く事が出来ます。もう何種類かの絵葉書を作ろうかなと。飲食店の方でも名刺をもらった人に出しています。

ある運送屋さんに行ったら、社長の机にこの絵葉書が飾ってありました。大変うれしい気持ちになりました。年賀状は捨てるけれども、お礼状は捨てられないという話も聞きます。四季折々の絵葉書が作れたらいいかなと思っています。



【幹事報告】

畝 徳治

1. 地区事務所より日韓親善会議参加登録斡旋のお願い
2. バギオ基金よりバギオ日より
3. 秩父音頭まつりの案内

事業計画発表

1. クラブ管理運営委員会 山田 利明会員



内容はプログラム・出席、SAA・ニコニコ、親睦、会員増強、公共イメージITとなっています。

方針としてクラブの冊子を更新し、各種委員会の参加者に配布。親睦例会の内容を早めに詳細化して、出席しやすくする。

増強については、例会時間を有効に使い密度を高める。入会候補者がいる可能性の高い団体と交流する機会を作る。会員見込み者を例会に招待する。平日の例会に出席し難い会員には、土日開催のセミナーへの出席を促し、ロータリーを理解する機会とする。

ホームページについては畝さんをお願いしてあります。増強についても高田さんをお願いしてありますが、協力して増強していきたいと思っています。

2. 奉仕プロジェクト委員会 板谷 定美会員

この委員会は職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、子ども家庭委員会で構成されています。内容については以下の通りです。



職業奉仕

1. 4つのテストを常に意識するよう例会において唱和する。
2. 例会毎にロータリーソングを斉唱する。
3. 優良企業の情報を収集し、職場見学を計画し実施する。

社会奉仕

1. 荒川河川敷の清掃活動を継続して実施する。
2. 地域の祭に協賛する。
3. 地区補助金を活用した新しい社会奉仕活動を開拓する。

国際奉仕

1. ポリオ撲滅
2. 子ども家庭 子どもの貧困に焦点を当てた委員会
3. 青少年プロジェクト委員会
アクト・ライラ委員会、青少年奉仕委員会が含まれます。

インターアクトクラブ

12～18才の中学・高校生が地元でボランティア活動や海外のインターアクト委員かとの交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養う。

R Y L A (青少年指導者養成プログラム)

ロータリークラブまたは地区が実施するプログラムで、若い人達が新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨きます。

青少年交換

ロータリークラブによる支援の下、15才～19才の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことの出来るプログラム。青少年育成に関する当クラブの対応 青少年プロジェクト委員会は国際的に活躍する将来の指導者を育成するプロジェクトです。対象者の年齢からみると、上記とは若干異なりますが、長い目で考え、自動・生徒の育成奉仕を行う。

4. ロータリー財団委員会

当クラブの取組としてロータリー財団の使命は財団への理解協力を図るため、情報資料を配付する。会員一人当たり年額寄付100ドルを実施する。

財団の使命を理解し、寄付を継続する。地区補助金を活用して、地域の需要に沿った奉仕活動を行う。

5. ロータリー米山記念奨学委員会

ロータリー米山記念奨学事業の使命を理解して、寄付に協力する。米山月間に米山記念奨学生を招き、卓話を通して国際親善の機会とする。普通寄付の要請に前会員が協力する。特月寄付の呼びかけをする。

6. 研修委員会

ロータリーリーダーシップ研究会は、世界中にある支部に組織化された地区会員のためのプログラムです。クラブの役員候補者や新会員も含む他のクラブ会員のために質の良いリーダーシップ開発コースを実施してきました。RLIの特徴として、小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発及びロータリー開発プログラムです。当クラブの対応としては、雑談は好まれても、大人同士が教え合う事はなかなか難しい事です。地区で計画するRLIセミナーを受講するよう未受講の会員に勧めて、全会員がロータリーについて理解を深められるようにする。

畝 徳治会員



7. 戦略計画委員会 高田 富康会員

My Rotaryが推奨する戦略計画立案ガイドを指針として、クラブの現状分析、ビジョンの作成を勧める。

第1段階 クラブの現状分析

- ①会員からの意見を基にクラブの長所と短所を特定する。
- ②地域社会のリーダーと会合し、地域社会にある機会と課題を特定する。

第2段階 ビジョンの作成 どのようなクラブになりたいか。

- ①例会の時間に議論し、3～5年以内に実現したいクラブの特徴を5～7つ挙げてみる。

第3段階 どのようにビジョンを実現出来るか。クラブの長所と短所。地区の目標。地域社会にある機会と課題。クラブ会員の意見。3～6年以内に達成出来ること。

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
7	0	4	0	57.1%

